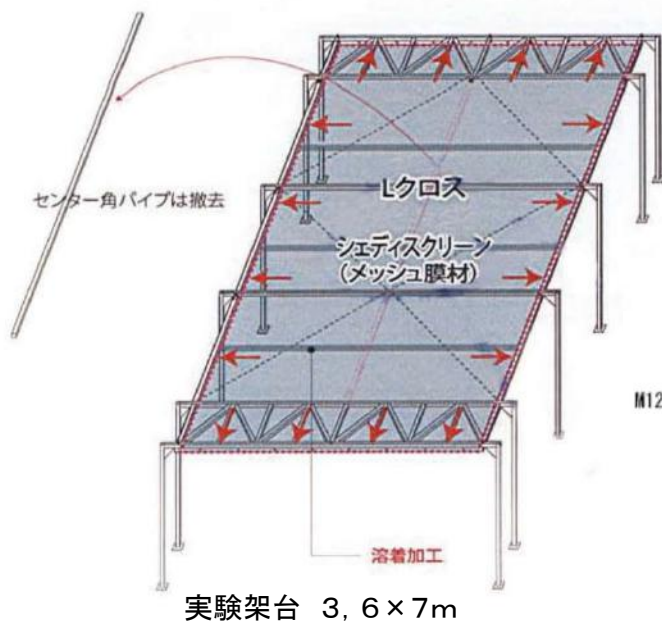


究極の膜天井！SP工法 (simple process) の研究開発

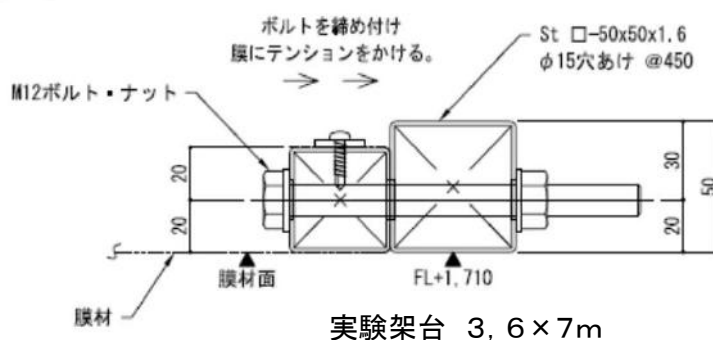
日本大学理工学部 岡田・宮里研究室との共同開発により、これまでにない画期的簡単施工の膜天井が誕生しました。従来製品に比べ約1/2の短時間で施工が可能になり、超低価格での膜天井を提供することが可能になりました。



工法比較(当社比)

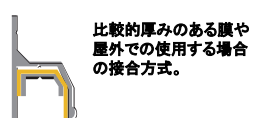
工法名称	コスト	気密性	工期	難易度
パネル工法	100	▲	100	簡単
4方向固定	70	○	80	経験
ワンウェイ	80	×	100	熟練
懸垂膜	50	×	50	経験
SP工法	50	○	50	簡単

パネル工法を100とした場合の比較表



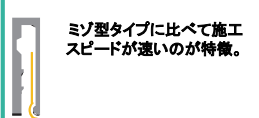
SP工法とは
はじめに2方向(長手)のみをボルトまたはジャッキ等で機械的に引っ張り込み、両サイドは少しの張力で簡単に固定する方法です。

ミゾ型タイプ



比較的厚みのある膜や屋外での使用する場合の接合方式。

ファスナータイプ



ミゾ型タイプに比べて施工スピードが速いのが特徴。

株式会社トニー



株式会社トニーは、「光と膜」をテーマに創造的な製品を開発しています。

〒242-0001
神奈川県大和市下鶴間2767-34
東京営業所
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5パロール代々木220号室

TEL: 046-271-3222
FAX: 046-271-3223
E-mail: tony@tony-net.com
URL: <http://www.tony-net.com>